

ふり返しシートとしての活用

1. ふり返しシートとは

毎回の授業で、受講者に授業を通して身についたこと、疑問点などを記入してもらうものです。リフレクションカード、ミニツツペーパー、コメントシート等とも呼ばれています。ふり返しシートは学生自身の学びのふり返しに役立てることが出来ます。そのため、学修成果の間接評価の一つとして位置づけられており、活用が推奨されています。また、ふり返しシートでよくわからなかった点が多ければ、教員は、次の授業で補足して理解度を高めるとともに、授業の改善につなげることが出来ます。そのため、授業評価の一つとしても活用されています。

2. UNIVERSAL PASSPORT の小テスト機能をふり返しシートとして用いる

ふり返しシートの実施では、多くの場合、毎回の授業の最後に、紙を配布して記入してもらい、回収する方法がなされます。また、教員よりコメントを記入して次の授業で返却することが望まれています。

UNIVERSAL PASSPORT（以下、「UNIPA」という）の小テスト機能を活用することで、ふり返しシートをペーパーレスで実施することができます。

①ふり返しシートの設定

小テスト機能で、設問形式を「記述式」にします。

設問としては、例えば、次のようなことが挙げられます。

- 1) 「今回の授業で身についたこと」「今回の授業のポイント」
- 2) 「今回の授業で興味や関心をもったこと」
- 3) 「今回の授業で疑問に思ったことやよくわからなかったこと（あれば）」
- 4) 「要望など（あれば）」

なお、開始日時と終了日時の設定により、授業の終了前の時間で行うことも、授業時間外学習として行うことも、できます。

※小テストの作成と実施については、UNIPA の学内システムリンクの「クラスプロファイルガイド」を参照してください。

②教員コメント

テストの実施終了後に、クラスプロファイルの「小テストの作成」をクリックすると 授業履修学生と採点結果が表示されます。詳しい情報を表示するには、小テストのタイトル（小テスト作成時に設定した「略称」）をクリックします。

「解答者一覧」タブでは、各学生の得点、解答回数、解答時間などが一覧で表示されます。各学生の「表示」をクリックすると回答内容を確認することができます。コメントに記入し、確定ボタンをクリックします。学生に教員コメントが公開されます。

※ふり返しシートは、課題管理機能を使って課題設定し、提出してもらうことも可能です。

（毎回の授業で実施の場合は、小テスト機能の活用がお勧めです）